

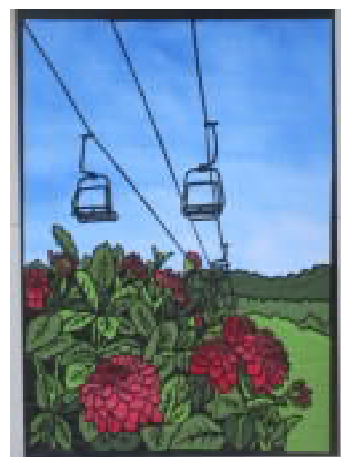
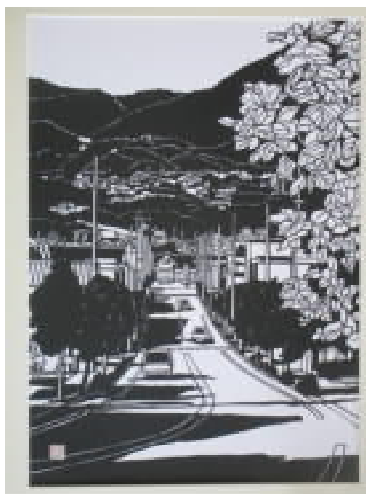
沼田切り絵愛好会

【切り絵とは】

切り絵とは、1枚の黒紙を切り抜いて絵を作成する伝統工芸です。出来上がりの作品は、白と黒のコントラストが奥深い味わいを感じさせてくれます。

制作過程は、人物、風景など、自分の描きたい図案をまず白紙に描き、黒紙と合わせます。合わせた2枚の紙を一緒に、描いた線に沿ってカッターで切り抜きます。切り終わった後、黒紙のみを別の白い厚紙台紙に貼り合わせて完成です。

作品によっては、黒紙の裏から色和紙を貼り、カラー作品に仕上げるものもあります。



【沼田切り絵愛好会について】

この会は 1994 年に沼田切り絵同好会として活動を開始し、2018 年からは沼田切り絵愛好会として活動しています。

月2回の教室では、会員相互の作品を見合うことで、いろいろな表現方法を知ったり、自分の作品への助言を受けたりしながら、より良い作品制作につながることを目的としています。

また、自分の作品を作り出す楽しみや、作り上げた達成感を味わうことで、次への作品制作への意欲にもつながっています。



【作品展開催】

会では年に1回、会員の作品を発表することで、多くの方に切り絵作品の良さを見て感じていただけるよう、利根沼田文化会館において作品展を開催しています。



【教室について】

場 所：テラス沼田6階会議室

教室日：毎月 第2・第4火曜日

時 間：13:30~15:00

会 費：月500円

* 作品展の際には実費徴収あり *
(一人 2,500 円程度)